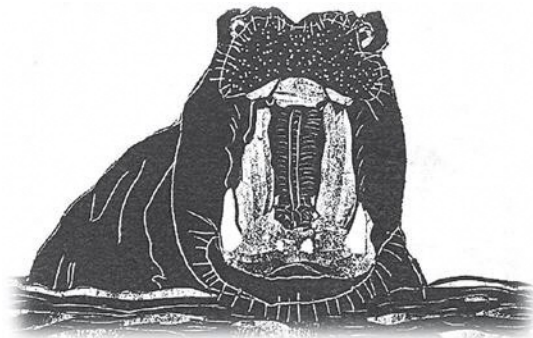


# 〇〇もんずら

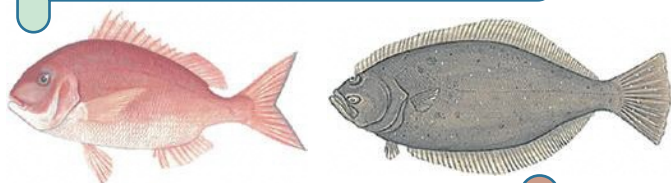


## かむかむタイプ？

タイ・ヒラメ・アジ・カワハギの歯は、どのタイプでしょう。

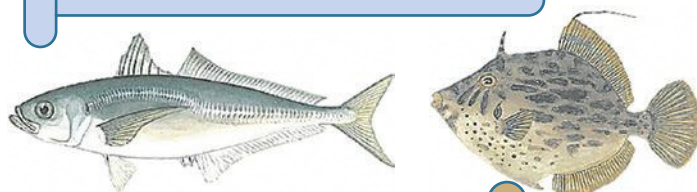
### タイプ1

丸のみ、ただし少しずつ  
小さな細かい歯



### タイプ2

噛みつき、絶対離さない  
鋭く長い歯



### タイプ3

ガブツとかじりとり  
刃物のような鋭い歯、強いあご

### タイプ4

丸ごとがりがりかみくだき  
一本一本の歯が太い  
奥の方に丸い歯がたくさん

北限海峡に住む魚はたくさんあるが、何を食べるかによってだいたい4つのタイプに分かれる。そう！魚の歯は食物(えさ)を噛むために生えているのだ。(水産課資料より)

子供の頃、目名に虫歯の痛みをとってくれるすごいおじいさんがいた。ハッカゲマメジョとからかわれるほど虫歯だらけだった私は、そのおじいさんの常連だった。歯医者ではない。泣き面でおじいさんのところに連れて行かれると、不思議な儀式の後、虫歯の痛みはピタッと止む。儀式の前、おじいさんは暦(日めくり)を細く裂いたものを痛む歯で噛ませる。その紙を持っておじいさんがあるところに行く。なんと、家の外にある便所なのだ。しばらくするとお告げがある(らしい)。「便所の神様に頼んできたから、もう大丈夫だ。」その夜、虫歯は本当に痛くなくなる。不思議な儀式を見た人は一人もなく、その力・儀式は誰にも継承されていない。翌朝、朝ごはんをしっかり噛めたかどうかは記憶にないが、歯は虫歯になるために生えているのではない、と父に言われたことは覚えている。

時	代	食事時間	かんだ回数
卑弥呼の時代		51分	3990
徳川家康の時代		22分	1465
現	代	11分	620

俳人小林一茶は50才を前にすべての歯を失ったとか。歯をすべて失ってようやく、噛むことの大切さを悟ったとき詠んだ句

歯が抜けて あなた頼むも あもあみだ

「よく噛んで食べる忘れられた究極の健康法」  
斎藤滋 著 NHK 出版より

タイ・ヒラメ・アジ・カワハギの歯は、どのタイプでしょう。